

「建設技術フェア２０１３ in 中部 設営・運営等補助業務」仕様書

第１章 総 則

第 １ 条 適用範囲

本仕様書は、建設技術フェア in 中部実行委員会（以下「委託者」という。）が実施する「建設技術フェア２０１３ in 中部 設営・運営等補助業務」（以下「本業務」という。）に適用する。

第 ２ 条 通 則

本業務の遂行にあたっては、本仕様書及び契約書（案）によるものとする。

第 ３ 条 業務の目的

本業務の目的は以下のとおりである。

- (１) 平成２５年１０月２４日から２５日に名古屋市中企業振興会館（以下「吹上ホール」という。）で開催する「建設技術フェア２０１３ in 中部」（以下「２０１３フェア」という。）の円滑な運営を図るため、２０１３フェア実行委員会の運営の補助をするものである。
- (２) 平成２６年開催予定の「建設技術フェア２０１４ in 中部」（以下「２０１４フェア」という。）の円滑な運営を図るため、２０１４フェア実行委員会の運営の補助をするものである。

第 ４ 条 業務概要

本業務の実施にあたり、業務目的及び業務内容を十分把握し、業務計画を作成するとともに、以下の業務を行う。

- (１) 出展者窓口の引き継ぎ及び引き渡し、関連機関との調整及び申請
- (２) ２０１３フェア（出展技術展示全体及び主催者企画のステージ等）の会場設営、保守、撤去
- (３) ２０１３フェア（出展技術展示全体及び主催者企画のステージ等）の実施運営、管理
- (４) ２０１３フェア及び２０１４フェアの広報資料などの作成
- (５) ２０１４フェアの概略企画検討・出展者窓口の開設などを行う。
- (６) その他、委託者が指示する業務

第 ５ 条 履行期限

契約の翌日から平成２６年 ７月３１日までとする。

第 ６ 条 業務の調整

業務を他の受託者から引き継ぐ際、又は他の受託者へ引き渡す際は、相互で十分に調整し、出展応募者、事務局等に対して迷惑及び負担にならないよう心掛けなければならない。

【発注済み業務】

委 託 名 : 建設技術フェア２０１３ in 中部 運営補助業務
委 託 期 間 : 平成２５年 ３月１３日～平成２５年 ７月３１日
受 託 者 : 名古屋ショーケース株式会社

[発注予定業務]

委 託 名 : (仮称) 建設技術フェア２０１４ in 中部 設営・運営等補助業務
発注予定時期: 平成２６年 ６月 下旬

第 7 条 再委託

1. 契約書（案）第 6 条第 1 項に規定する「主たる部分」とは、下記に掲げるものをいい、受託者はこれを再委託することはできない。
 - ・ 総合的企画、業務遂行管理、手法の決定、技術的判断
2. 受託者は、コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、模型製作、翻訳、参考書籍、文献購入、消耗品購入、会場借上等の軽微な業務の再委託については、委託者の承諾を必要としない。
3. 再委託の申請については、契約書（案）第 6 条第 3 項に基づき、再委託の相手方の住所、氏名、再委託業務内容、担当者氏名、再委託の必要性、再委託する業務の契約金額（予定）を明記した再委託申請書を履行体制に関する書面の提出期限までに委託者に提出し、承諾を得なければならない。
4. 受託者は、再委託について委託者より承諾を得た場合は、次の事項を記載した履行体制に関する書面を契約締結後 15 日以内に委託者に提出するものとする。
 - 一 再委託の相手方の住所、氏名並びに当該再委託の相手方が行う業務の範囲
 - 二 再委託の相手方が再々委託を行うなどの複数の段階で再委託が行われるときには、当該複数の段階の再委託の相手方住所及び氏名並びに当該複数の段階の再委託の相手方がそれぞれ行う業務の範囲

第 8 条 守秘義務

受託者は、本業務の遂行上知り得た事実や成果品等を第三者へ漏らしてはならない。

第 9 条 打ち合わせ

本業務を適切且つ円滑に遂行するために、委託者と受託者は、適宜打ち合わせを行うものとする。

又、受託者は打ち合せ後、内容等を書面にて提出すること。

第 10 条 部分検査

本業務は、既済分検査を 1 回実施する予定である。

- （１）実施時期 … 「2013 フェア」完了後
- （２）対象業務 … 「第 1 節 2013 フェア 出展展示の企画・運営」

第 11 条 疑 義

本仕様書に明記なき事項及び本業務の遂行上疑義が生じた場合は、委託者、受託者で協議し決定するものとする。

第2章 業務内容

第1節 2013フェア 出展展示の企画・運営

2013フェアの出展展示の企画・運営業務全般を行うもので、「第4条 業務概要（１）～（４）」の詳細は以下の通りである。

第12条 出展概要広報計画の作成、広報ツール等の検討

出展概要をふまえ、来場者向けの広報計画を作成し、的確な広報ツールの検討を行うものとする。

第13条 2013フェア全体の企画検討

資料－１「建設技術フェア2013 in 中部」企画書（案）及び資料－２「建設技術フェア2013 in 中部」スケジュール（案）に基づき、2013フェアが円滑に運営できるように、企画検討を行うものとする。

- （１）出展技術展示企画の実施方法の立案
- （２）主催者企画の検討

第14条 出展者説明会

8月に開催予定の出展説明会について「出展の手引き」を作成するものとする。

- （１）出展の手引き（A4版）両面モノクロ・・・・・・・・・・24ページ

第15条 事務局との連絡及び調整、出展者窓口の引き継ぎ、関係機関との調整及び申請

関係機関との打合せ・調整、出展者との出展に関わる調整、関係機関への必要な申請について行うものとする。

- （１）出展者向け事務局窓口の引き継ぎ及び出展者との打合せ、調整
- （２）関係機関（出展者、ステージ出演者等）との打合せ及び調整
- （３）関係機関（消防署、保健所、後援者等）との打合せ及び申請

第16条 2013フェア（出展技術展示全体及び主催者企画のステージ等）の会場設営、保守、撤去

会場設営の計画書を作成し、搬入、会場設営、会期中の保守、撤去搬出までの会場設営に関する業務全般を円滑に行うものとする。

- （１）出展基本ブースの設営、保守、撤去
- （２）受付、インフォメーションなどの設営、保守、撤去
- （３）主催者企画の設営、保守、撤去
- （４）会場案内、誘導看板などの製作、設営、保守、撤去
- （５）仮設電気工事、保守、撤去
- （６）その他共有部分（休憩スペース、控え室、出展者スペース、バックヤード等）の設営、保守、撤去
- （７）会期終了後の現状復帰（会場清掃及びごみ処理等）
- （８）会場借上げ期間中の会場電気・ガス・水道使用料の負担は受託者負担とする。

【内 容】

電気・ガス・水道使用料：３１５，０００円／日を想定するが、後日、吹上ホール
実使用料金にて精算変更する。

使用期間：４日間（会場設営、展示物搬入・搬出、フェア開催期間）

第１７条 ２０１３フェア（出展技術展示全体及び主催者企画のステージ等）の実施運営、管理
２０１３フェアを円滑に実施運営できるよう、２０１３フェア全般の運営及び管理を行うものとする。

- （１）配布物の整理及び袋詰め
- （２）出展者搬入、展示、搬出の補助及び管理
- （３）出展者、来場者受付運営管理
- （４）受付、インフォメーションコーナーなどの運営管理
- （５）開会式、特別講演会の進行及び出演者管理
- （６）会場案内、場内放送の運営及び管理
- （７）映像機器の設営、保守、撤去
- （８）会場内連絡方法の検討・実施（トランシーバー対応を基本とする）

第１８条 ２０１３フェアの広報資料などの作成

第１２条及び第１３条により２０１３フェアの出展者及び来場者向けの広報ツール入稿データ等の作成等を行うものとする。

尚、本企画を提案するに当たっては、２０１２年度の実績を参考として、コスト縮減を図るように検討する。

- （１）建設技術フェアホームページ（<http://www.kgfair-chubu.com>）に掲載する広報資料の作成及びホームページ更新を行うものとする。回数については以下の【内容】によるものとするが、変更が生じた場合は別途協議する。
広報資料として、開催概要、出展技術内容、事務局ニュース等をホームページへ掲載し広報することにより来場者の拡大を図るものとする。

【内 容】

新規ページ作成：５回

更新ページ作成：１０回

- （２）出展技術概要集（Ａ４版）両面カラー・・・・・・・・・・４８ページ
- （３）告知チラシ（Ａ４版）片面カラー
- （４）告知ポスター（Ａ２版）片面カラー

第１９条 ２０１３フェアの成果品

２０１３フェアの成果品は、下記のとおりとし、委託者に納入するものとする。

尚、成果品の著作権は、無償で委託者に帰属するものとする。

- （１）第１２条～第１８条に基づき作成された２０１３フェア資料・・・・・・１式
- （２）その他（運営資料等）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１式

第２０条 その他

２０１３フェアの内容について、出展者数、２０１３フェアの企画内容等に変更が生じた場合は別途協議する。

第2節 2014フェア 出展展示の企画・運営

2014フェアは、2014年度の「出展募集」の準備及び開始から2014年度発注予定の「（仮称）建設技術フェア2014 in 中部 設営・運営等補助業務」へ引き渡すまでの期間を予定している。

2014フェアの内容は、「建設技術フェア2014 in 中部」企画・告知の一部を行うもので、「第4条 業務概要 （4）～（5）」の詳細は以下の通りである。

尚、2014フェアを遂行するに当たっては、2013年度の実績を参考として、コスト縮減を図るように検討する。

第21条 2014フェアの出展募集広報資料等の検討、作成

出展募集の広報媒体（チラシ、ポスター、送付用封筒等）を作成すること。

又、広報媒体等を作成するに当たっては、目標出展者数（200者予定）を確保するため、募集者数促進の的確な広報ツールの検討を行うものとする。

（1）出展募集チラシ（A4版 両面カラー 6ページ巻折り形状）

（2）開催告知ポスター（A2版 片面カラー）

※上記、「出展募集チラシ」の表紙デザインを流用

第22条 2014フェアの出展申込者窓口の開設に伴う補助業務

出展募集の開始に先だって、事務局の補助を行い出展応募者の対応を行う。

又、関係機関と事前打合せを行い必要な提出書類の確認・調整を行うものとする。

（1）出展申込者向けの事務局窓口の開設後の補助（出展募集開始後）

（2）事務局への対応（問い合わせ、出展申込の受付の相談）

（3）出展者・事務局に対して「運営面・設営面等」フェア開催に伴う相談役

第23条 2014フェアのホームページの運用

ホームページは出展募集広報資料や関係者、その他一般市民に広く周知させる広報ツールとして運用するもので、既存のレンタルサーバーの運用経費については受託者が負担する。

内容については開催概要、募集テーマ、出展料、出展募集期間、事務局ニュース等をホームページへ掲載し、広報することにより出展応募者の拡大を図るものとする。

尚、ホームページ更新回数等については以下の【内容】によるものとするが、変更が生じた場合は別途協議する。

【内 容】

レンタルサーバーの支払い：30,000円／年

更新ページ作成：3回

第24条 2014フェアの成果品

2014フェアの成果品は、下記のとおりとし、委託者に納入するものとする。

尚、成果品の著作権は、無償で委託者に帰属するものとする。

（1）第21条～第23条に基づき作成された2014フェア資料・・・・・・・・・・1式

（2）その他（運営補助資料等）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式

第25条 その他

2014フェアの内容について、出展応募者数、広報ツールの企画内容及び手法等に変更が生じた場合は別途協議する。

「建設技術フェア２０１３ｉｎ中部」企画書（案）

１．開催目的

建設分野の新しい技術や工法について、産・学・官の技術情報交流の場を提供し、技術開発や新技術導入の促進に資するとともに、建設分野を専攻している学生に技術開発の現状と方向性を紹介し、一般の方々へ建設技術の魅力・社会資本整備の必要性や災害対策・社会資本整備と維持管理に貢献する新技術を紹介する。

２．主 催

建設技術フェアｉｎ中部実行委員会

行政機関、学術団体、建設業団体等計４０機関（団体）で構成

３．後援（予定）

愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、（一社）中部経済連合会、名古屋商工会議所、名古屋国際見本市委員会、ＮＨＫ名古屋放送局、東海テレビ放送、中京テレビ放送（株）、中部日本放送、テレビ愛知、中日新聞社、日刊建設工業新聞社、日刊建設通信新聞社、日刊建設産業新聞社、建通新聞社、中部経済新聞社、静岡新聞・静岡放送、伊勢新聞社、FM AICHI

４．開催概要

（１）開催期間及び開催時間

平成２５年１０月２４日（木）～２５日（金）２日間

１０月２４日（１０：００～１７：００）

１０月２５日（１０：００～１６：００）

（２）開催場所

１）吹上ホール（名古屋市中小企業振興会館）

２）メインホール（名古屋市中小企業振興会館）

（３）出展技術展示等：産・学・官の新技术・新工法の展示実演

１）出展募集技術

- ①防災・災害対策
- ②維持管理・長寿命化
- ③コスト縮減
- ④環境・リサイクル
- ⑤施工

２）出展者、来場者双方にフェアの開催主旨を十分アピールできるように設定する。

３）出展者および来場者アンケートでの提案・意見を踏まえ、展示方法を検討する。

４）展示小間の目標数

２００小間程度

（４）「建設技術フェア２０１３ｉｎ中部」のイベント内容

１）出展技術展示（参考）

- ①防災・災害対策
- ②維持管理・長寿命化
- ③コスト縮減
- ④環境・リサイクル
- ⑤施工

※ 学校における「研究成果」については、学校展示エリアを別に設ける

2) 主催者企画

下記の企画内容は2013年度に実施を予定しているものである。

①開会式

- ア、継続出展者感謝状授与
- イ、テープカット

②閉会式

③学生のための技術相談

(相談ブース 8ブース)

④体験型車両の実演等

⑤出展者によるプレゼンテーション

⑥特別講演会 (メインホール)

3) 来場対象者

①来場目標数 10,000人以上

②来場対象 発注担当機関職員 (官公庁等) ・建設関連企業団体職員 ・学生 ・一般

4) その他

①展示レイアウト (案)

- ア、展示ブースの配置について、基本的には、出展技術毎のゾーニングを行う。
- イ、来場者の見学の便及び公平性の観点に配慮する。

②展示ブース

- ア、屋内190小間 (想定) 企業ブース、学校ブースなど

○規格

- ・基本ブースは木工パネルを使用すること。
(既に配布している出展募集チラシにも記載されているので変更は不可
木工パネルに使用するベニアは防炎加工を施したものを使用すること)
- ・木工パネルの表具は新品白色加工紙を使用する。

○展示基本ブース仕様

- ・前面開放 (三方パネル囲い)、パネル高H2400
- ・ブースサイズ W3000×D3000 (9㎡)

○展示基本ブース常設設備

- ・パラペット
(W2970×H300: 社名表示部分幅W1800×H300)
(パラペットも木工パネルを使用し、表具は出展技術毎に色分けすること)
- ・出展者名板 間仕切りパネル間 (両面、W450×H300)
- ・蛍光灯 (40W×2灯)
- ・電源 (100V/ACコンセント1カ所2口/1000W)
- ・テーブル白布付き×1本 (W1500×D600×H700)
- ・パイプ椅子×2脚

- イ、屋内 8小間 (想定) 学生相談コーナーなど

○規格

- ・基本ブースはシステムパネルを使用すること。
- ・画鋏打ちができるパネルとすること。

○展示基本ブース仕様

- ・前面開放 (三方パネル囲い)、パネル高H2400
- ・ブースサイズ W5400×D3600 (25.92㎡)

○展示基本ブース常設設備

- ・相談団体表示看板 (W1800×H300)
- ・蛍光灯 (40W×4灯)
- ・電源 (100V/ACコンセント1カ所2口/1000W)
- ・テーブル白布付き×4本 (W1500×D600×H700)
- ・パイプ椅子×15脚

ウ、屋外出展 8小間 (想定)

○規格・展示基本ブース仕様

- ・屋外区画展示 (スペースのみのお渡し)
- ・出展者の要望に応じ、協議、認定する。

○展示基本ブース常設設備

- ・出展者名板 (W450×H300) 自立式スタンド含む
- ・電源 (100V/ACコンセント1カ所2口/1000W)

④受付、インフォメーション、プレゼンテーション関係

ア、受付

○規格

- ・基本ブースは木工パネルを使用すること。
(展示ブースと統一性を持たせるため変更は不可
木工パネルに使用するベニヤは防炎加工を施したものを使用すること)
- ・木工パネルの新品表具色については別途協議の上決定することとする。

○ブース仕様

- ・前面開放 (三方パネル囲い)、パネル高H2700
- ・ブースサイズ W9000×D3600

イ、インフォメーション 2カ所

○規格

- ・基本ブースは木工パネルを使用すること。
(展示ブースと統一性を持たせるため変更は不可
木工パネルに使用するベニヤは防炎加工を施したものを使用すること)
- ・木工パネルの新品表具色については別途協議の上決定することとする。

○ブース仕様

- ・前面開放 (三方パネル囲い)、パネル高H2700
- ・ブースサイズ W3600×D3000

ウ、プレゼンテーションコーナー 2カ所

○規格

- ・基本ブースはシステムパネルを使用すること。
- ・画鋏打ちができるパネルとすること。

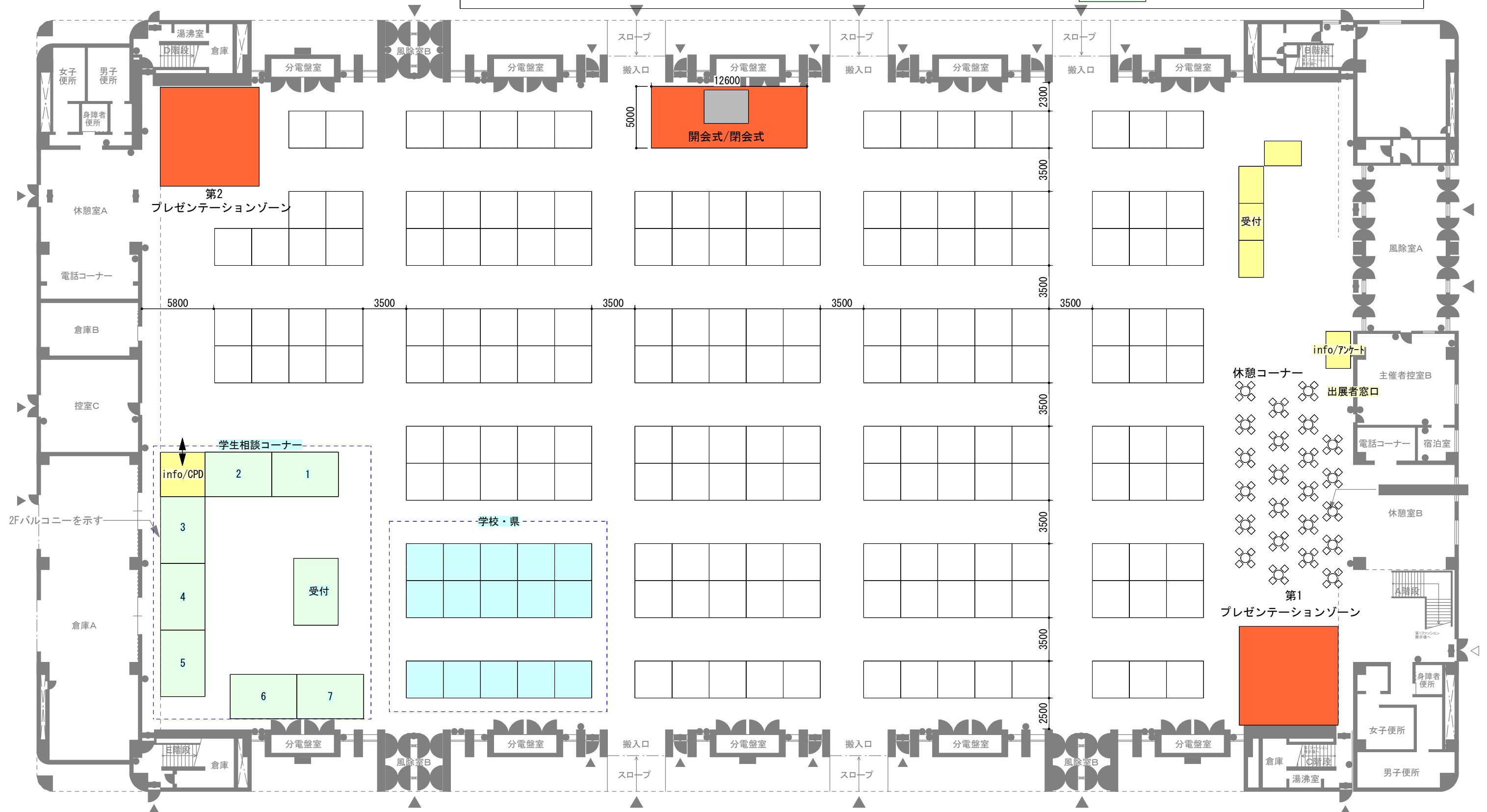
○ブース仕様

- ・前面開放 (三方パネル囲い)、パネル高H2700
- ・ブースサイズ W10000×D10000

建設技術フェア2013in中部
屋内会場レイアウト案

小間数8小間(学生相談8)

1コマスペース 5.4m×3.6m
(パネル：背面5.4m×側面3.6m)



	会議等	開催内容・企画計画	出展者	広報・PR	備考
4月		出展募集開始			
5月	実行委員会 ★	出展募集締切	出展募集 調整 採択通知発送	インターネット (開催告知・)	出展資料作成
6月	事務局会議1 ★ 第1回幹事会 (出展採択)	企画内容調整	主催者企画 出展依頼		□開催調整・出展者調整 □開催決定
7月		企画内容決定	出展技術概要集 原稿依頼 申込み・打合せ等	後援依頼	
8月		出展要領作成 次回開催 内容検討	出展者説明会	インターネット (開催告知・技術紹介な ど)	□会場レイアウト調整 出展者調整 □出展者決定 □企画内容調整 □共通経費等の 納入期限(出展者)
9月	事務局会議2	企画内容最終調整 ◇招待者選定 ◆招待状発送	出展者設営調整	開催告知 ツール制作	◇実行委員会 人員派遣依頼 □実施内容決定、マニュアル作成 □マニュアル配布
10月		主催団体 内容調整 団体来場 者調整		開催告知 直前告知	
		10月22日(火): 会場基本設営			
		10月23日(水): 主催者企画・出展者設営日			
		10月24日(木): 「建設技術フェア2013in中部」 10:00~17:00			
		10月25日(金): 「建設技術フェア2013in中部」 10:00~16:00			撤去
11月	事務局会議3	実施内容 取りまとめ	アンケート 実施	インターネット (終了報告・次年度告知)	
12月		次回開催方針検討	出展者アンケート集計		
1月	事務局会議4 ★ 第2回幹事会 (開催報告)	報告書作成			
2月					□終了報告 □次年度方針検討
3月	事務局会議5		出展募集開始		
4月	実行委員会 ★	出展募集締切	出展募集 調整 採択通知発送	インターネット (開催告知・)	出展資料作成
5月	事務局会議 ★ 幹事会 (出展採択)	企画内容調整	主催者企画 出展依頼		□開催調整・出展者調整 □開催決定
6月		企画内容調整	出展技術概要集 原稿依頼 申込み・打合せ等	後援依頼	
7月			主催者企画 出展内容 調整		